産学連携で付加価値創造

東京産業人クラブ・東京産学交流会
――新しい仕事の種を探して

東京産業人クラブ・東京産学交流会（渡辺佳英会長＝大崎電気工業会長）は、おもに城南地区の中堅・中小企業、芝浦工業大学、東京都市大学、東京都立産業技術高等専門学校で組織されている。月1回開催している勉強会では日本経済の展望といった話から医工連携やビッグデータなど時事的なテーマを取り上げている。企業の技術者や経営者、大学関係者などが参加し、新しい仕事の種を探し続けている。

活動報告

◇13年4月23日（火）4月定例会「日本経済の見通し」講師／松村秀樹日本総合研究所調査部主任研究員（東京都大田区、三井ガーデンホテル蒲田）

◇5月21日（火）5月定例会「東京労災病院の医工連携」講師／氏家弘東京労災病院脳神経外科部長（東京都大田区、大田区産業プラザ）

◇5月28日（火）5月定例会「太陽光発電ビジネスの最新動向セミナー」講師／岡田匡史（まさし）日本総合研究所経営コンサルティング部ビジネスフロンティアグループグループリーダー（東京都大田区、蒲田月村ビル）、見学会（川崎市川崎区、東京電力の浮島太陽光発電所およびかわさきエコ暮らし未来館）

◇6月27日（火）6月定例会「シンガポール・ベトナムのビジネス情報セミナー」講師／柴崎哲郎シバサキビジネスソリューションズ代表、武藤剛税理士法人無十（むとう）所長（東京都大田区、三井ガーデンホテル蒲田）

◇7月4日（木）7月定例会「スマートシティ実証実験見学会」（横浜市西区、東京ガスの横浜みなとみらいショールーム）（横浜市栄区、住友電気工業・横浜製作所）

◇8月1日（木）8月定例会「芝浦工業大学・ロボットセミナー」講師／松日楽信人芝浦工大教授ら（東京都江東区、芝浦工大豊洲キャンパス）

◇9月26日（木）9月定例会「3Dプリンター・セミナー」講師／村井充丸紅情報システムズ製造ソリューション事業本部モデリングソリューション部営業一課担当課長ら（東京都渋谷区、丸紅情報システムズ本社）

◇10月30日（水）10月定例会「ビッグデータ時代の情報活用とワークスタイルの変革」講師／田中貴之富士通マーケティング商品戦略推進本部商品・サービス企画統括部ビジネス開発部担当課長（東京都大田区、蒲田月村ビル）

◇11月12日（火）「2013年度理事会・総会」&講演会「消費税増税でどうなる？日本経済」講師／松村秀樹日本総合研究所調査部主任研究員（東京都大田区、大森東急イン）

◇12月3日（火）12月定例会「キリンビール横浜工場&日産追浜工場見学会」（横浜市鶴見区、キリンビール横浜工場）（神奈川県横須賀市、日産追浜工場）

◇14年1月27日（月）「賀詞交歓会と新春講演会」講師／杉野行雄杉野ゴム化学工業所社長（東京都大田区、大森東急イン）

南東京特集

インタビュー

渡辺 佳英会長

新しい地場産業創出を

東京産学交流会（通称サザンクロス）は、芝浦工業大学、東京都市大学などの協力のもと東京・城南地区で活動を続ける産学交流組織。産と学の融合による付加価値の創造を目指し、活動を続けている。渡辺佳英会長（大崎電気工業会長）に産学連携の課題や展望を聞いた。

―現在の経済状況をどのように見ていますか。

「アベノミクス（安倍晋三政権の経済政策）の影響などで景気が上向いている雰囲気がある。だが大手の輸出企業など経済の波及効果は限定的になっていると感じる。円安で輸入品の燃料や原材料が高くなるなど、製造業にとって必ずしも良い環境ではない」

―城南地区を活性化させるにはどうしたら良いでしょうか。

「海外に比べて日本はベンチャー企業の創業数が少なく、金融機関の支援があまりないのも課題だ。当社の本社がある品川区はメッキ業や電気関連業者などが多かったが、そうした製造業に限らず、アニメーションやソフトウエアなど多様な業種の企業を育てていくべきだろう」

―中小企業が集まり、同じテーマでモノづくりをするプロジェクトが各地で行われています。

「大田区の中小企業が連携し、ボブスレーの日本人選手用ソリを開発するプロジェクトは良い取り組みだと思う。残念ながら2月開催のソチ冬季五輪での採用には至らなかったが、引き続き18年の韓国・ピョンチャン冬季五輪での採用を目指してほしい。また、東京・下町の中小企業や芝浦工業大学などが共同開発する無人海底探査機『江戸っ子1号』プロジェクトも非常におもしろい。これからの中小企業は大手企業の下請け仕事をあてにするのではなく、新しい市場や製品を自らつくりだす姿勢が大切だ」

―新分野として介護・医療分野に参入する中小企業が増えています。

「高齢化により介護器具や医療機器の需要が伸びている。特定の疾患やけがなど使い方が限られるような製品は、多品種少量を得意とする中小企業が入りやすい。中小企業と医師が協力して良い製品を作る体制を整えていくべきだ。またベビーカーなど子供向け製品も市場として有望だ。〝岐阜県関市の刃物〟、〝新潟県燕三条の鋳物〟といった風に地場産業の根付いた地域がある。東京・城南も地場産業を創出する動きが求められている」

―付加価値の高い仕事をするためには大学との連携が不可欠ですね。

「大学は理想的で、企業は現実的というギャップがある。この点を踏まえて連携のあり方を考えなければならない。『こんなものがほしい』といった情報開示が大学と企業の両方で必要になる。また、何か一つのおもしろいテーマを作り、『この指とまれ』で参加者を募る方法も有効かもしれない」

溶接機械・材料・産業機器・環境機器
代表取締役会長 井上裕之
愛知産業株式会社
〒140-0011 東京都品川区東大井2-6-8
TEL.03(6800)1122 FAX.03(6800)2066
URL：http://www.aichi-sangyo.co.jp

各種エネルギー計測・制御システム、光通信関連機器などの製造・販売
代表取締役会長 渡邊佳英
大崎電気工業株式会社
〒141-8648 東京都品川区東五反田2-10-2東五反田スクエア
TEL.03(3443)7171 FAX.03(3443)9514
URL：http://www.osaki.co.jp/

エレベーター製品・部品の製造販売
代表取締役 杉本亨
株式会社 オリエンタル工芸社
〒143-0015 東京都大田区大森西7-2-5
TEL.03(3763)3601 FAX.03(3763)2621
URL：http://www.orientaru.co.jp/

医療機器・メカトロ機器や制御システムの設計・製造
代表取締役社長 根本武夫
株式会社幸大ハイテック
〒105-0004 東京都港区新橋4-21-3 新橋東急ビル3階
TEL.03(6895)7511
URL：http://www.kodai-ht.co.jp/

総合建設
代表取締役社長 田中常雅
醍醐建設株式会社/醍醐ビル株式会社
〒145-0051 東京都大田区西蒲田7-18-4
TEL.03(3733)0511 FAX.03(3739)3938
URL：http://www.daigo-group.jp/

産業用高圧ガスの販売および関連業務のコンサルタント
取締役社長 川村章夫
田邊ガステクノ株式会社
〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-9-30 横浜西口加藤ビル6F
TEL.045(317)6658 FAX.045(317)6659
URL：http://www.tanabegas.co.jp/

メカニカルシール、カーボン製品等の製造・販売
代表取締役 山内祐二
株式会社 タンケンシールセーコウ
〒146-0093 東京都大田区矢口3-14-15
TEL.03(3750)2151 FAX.03(3750)5171
URL：http://www.tankenseal.co.jp/

防錆、防食、対磨耗などの機能性溶射および精密ブラスト加工
代表取締役会長 関雅雄
東京メタリコン株式会社
〒143-0003 東京都大田区京浜島2-18-13
TEL.03(3790)0201 FAX.03(3790)4359
URL：http://www.tokyometallikon.co.jp/

特殊油圧シリンダ設計・製作・販売
代表取締役 野村伯英
株式会社南武
〒144-0047 東京都大田区萩中3-14-18
TEL.03(3742)7377 FAX.03(3745)1021
URL：http://www.nambu-cyl.co.jp/

航空機整備器材製作、エンジン・建機部品修理
代表取締役社長 堀口昇治
堀口エンジニアリング株式会社
〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-1-10
TEL.03(3780)1251 FAX.03(3780)1250
URL：http://www.horiguchi-engi.co.jp/

ものづくりのトータル支援企業
平成25年度大田区優工場総合部門賞
代表取締役 細貝淳一
株式会社マテリアル
〒144-0045 東京都大田区南六郷3-22-11
TEL.03(3733)3914 FAX.03(3733)3819
URL：http://www.material-web.net/

3Dプリンティング、CTスキャン、MRIデータの変換、STL化、医療・食品分野で、開発～量産までワンストップでお手伝い
代表取締役社長 古川亮一
睦化工株式会社
〒146-0093 東京都大田区矢口3-17-13
TEL.03(3758)2641 FAX.03(3756)0063
URL：http://www.mutsumikako.co.jp/

樹脂成型加工
代表取締役社長 箕浦裕
株式会社ヤシマ
〒144-0056 東京都大田区西六郷4－28－15
TEL.03(3732)7726 FAX.03(3739)6576
URL：http://www.k-yashima.com/

産業用フィルタ、精密フィルタ及び関連部品の製造販売
代表取締役社長 山崎敦彦
ヤマシンフィルタ株式会社
〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-8 日石横浜ビル16F
TEL.045(680)1671 FAX.045(680)1681
URL：http://www.yamashin-filter.co.jp/

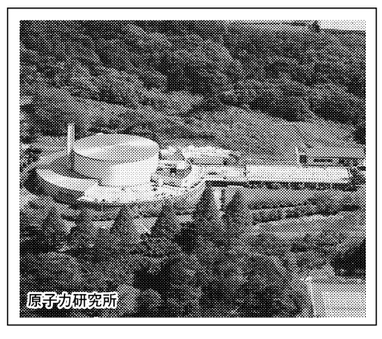
大田区産業経済部
〒144-0035 東京都大田区南蒲田1－20－20 大田区産業プラザ3F
TEL：03(3733)6183 FAX:03(3733)6103
URL:http://www.city.ota.tokyo.jp/

公益財団法人 大田区産業振興協会
〒144-0035 東京都大田区南蒲田1－20－20 大田区産業プラザ3F
TEL:03(3733)6466 FAX:03(3733)6459
URL:http://www.pio-ota.jp/

簡易受託いたします！
「簡易受託研究」とは1件50万円以下の委託試験、調査、分析、技術指導・相談です。

世田谷キャンパス

横浜キャンパス

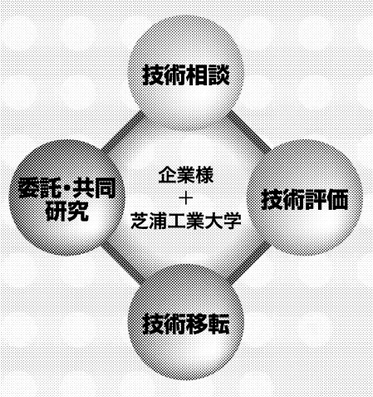
等々力キャンパス

原子力研究所

総合研究所

世田谷キャンパス
工学部
機械工学科
機械システム工学科
原子力安全工学科
医用工学科
電気電子工学科
エネルギー化学科
建築学科
都市工学科
知識工学部
情報科学科
情報通信工学科
経営システム工学科
自然科学科
王禅寺キャンパス
原子力研究所
横浜キャンパス
環境学部
環境創生学科
環境マネジメント学科
メディア情報学部
社会メディア学科
情報システム学科
等々力キャンパス
都市生活学部
都市生活学科
人間科学部
児童学科
総合研究所

東京都市大学 TOKYO CITY UNIVERSITY （旧 武蔵工業大学）
産官学交流センター 〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1
TEL：03(5707)0104 内線2241 FAX：03(5707)2128
E-mail：sangaku@tcu.ac.jp ホームページ：http://www.tcu.ac.jp/

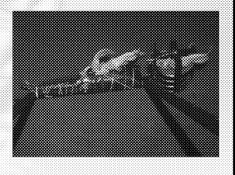
芝浦工業大学の産学連携
芝浦工業大学では、幅広い技術分野を背景に、これまで多くの企業とともに産学連携の実績をつくってきました。
これからも、培ったノウハウをもとに、企業のニーズに応え、技術と社会をつないでいきます。



連携コーディネータが窓口になって個別ニーズに柔軟に対応。徹底して企業の視点に立ち「技術相談」「委託・共同研究」「技術評価」「技術移転」といったサービスを提供しています。連携コーディネータによる技術相談はすべて無料で行っていますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

2012年度 産学官連携活動実績
●受託・共同研究
167件／約203百万円
●技術相談
104件、うち共同・委託研究への発展16件
●競争的資金
公的資金の獲得額(科研費を除く)47件／約303百万円

TOPICS 産学で実現した「江戸っ子1号プロジェクト」

下町の中小企業が集まり、世界初の商業探査機を開発して8000mを超える深海探査にチャレンジする「江戸っ子1号プロジェクト」に芝浦工業大学は技術協力をしており、機体のデザイン、設計、撮影用カメラの制御、通信機器の開発などの点で企業と共に取り組んできました。
チャレンジの結果、世界で初めて3Dハイビジョンカメラで超深海の魚類の撮影に成功しました。企業の技術力と芝浦工業大学の研究力が実を結んだ成果です。


芝浦工業大学
〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5 産学官連携・研究支援課
E-mail：sangaku@ow.shibaura-it.ac.jp
TEL：03(5859)7180
担当：片野、吉田（産学官連携コーディネータ）